

「麻疹(HI)」検査受託再開のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度の麻疹流行に伴い、標記項目の検査試薬の原材料であるアフリカミドリザルの血球不足により、本年5月1日より検査受託を中止していましたが、今般、血球の供給が再開されるとの連絡がございました。つきましては、下記期日より検査を再開致しますので、取り急ぎご案内致します。

先生方にはご迷惑をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。

謹白

記

対象項目

- 613 麻疹 HI

再開期日

- 平成 30 年 7 月 17 日(火)受付日より

* 今後の試薬供給に関するお知らせ

アフリカミドリザル保存血の安定供給は、依然困難な状況にあり保存血の供給不安は本年、来年も続き発生する可能性があります。このため、下記理由により引き続き EIA 法もご利用頂きますようお願い致します。国立感染症研究所感染症学センターから出されている「医療機関での麻疹対応ガイドライン(第六版:暫定改訂版)」では、麻疹に対する免疫の有無を確認するための抗体価測定方法として、EIA 法が推奨されています。また、赤血球凝集抑制法(HI 法)は、EIA 法より感度が低く、免疫の有無を検査する目的には推奨できないと記載されています。